

# NR-0205\_mc ライトユニット 説明書

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。この説明書、下記の注意書きなどをよくお読みの上、お楽しみください。

【はじめに】  
点灯化キットは、鉄道コレクションに、集電システム、ライトユニット、室内灯を組み込み、ヘッド・テールライト、室内灯を点灯させるためのキットです。  
本キットは以下の車種に対応します。  
・205系0番台前面デザイン変更車(メルヘン顔)  
本キットは、トレーラー車専用です。  
動力ユニット付き車に使用すると、チラツキ対策を施していないため、前進時にテールライトが、後進時にヘッドライトが、チラチラと点灯してしまいます。

**！ 注意**

- ・この商品は15歳以上のお客様にお楽しみいただける商品です。
- ・機能上小さな部品が使われており、誤飲の危険がありますので、3歳未満のお子様には絶対に与えないでください。
- ・機能上尖った部分があります。取り扱いには十分ご注意ください。
- ・加工の際の刃物や工具の取り扱いには十分ご注意ください。
- ・加工、組立の際に出たクズは、すぐに捨ててください。
- ・接着剤・塗料は、火気のない場所で、換気に注意してお使いください。
- ・車両は必ず直流(DC)12V以下で運転してください。交流(AC)は絶対に使用しないでください。
- ・ライト類は必ず動力車と編成を組んだ状態で点灯させてください。また、停止させたまま長時間点灯することはおやめください。
- ・脱線した場合、動力車やパワーユニットが発熱する恐れがありますので、直ちに電源を切り、復旧させてください。
- ・当キットのライトユニット・室内灯は、1両あたり合計最大約30mAの電流が流れます。電源の容量をご確認の上、お楽しみください。

【パッキングリスト】  
このキットには、以下の材料がセットされています。加工を始める前に不足がないかお確かめください。

【ライトユニット】

・ライトユニット	1個/セット
----------	--------

【その他】

・説明書(本紙)	1枚
・導電性アルミテープ(15mm×約120mm)	3枚/箱

※導電性アルミテープは、楊枝や綿棒などを使って、しわを伸ばすようにして、しっかりと張ってください。  
※導電性アルミテープは、導電性の接着剤が塗布されていますが、何度も貼り直していると導電性が失われていきます。接着剤の導電性を活用する箇所では、一度しっかりと貼ってしまったアルミテープの再利用は避けてください。

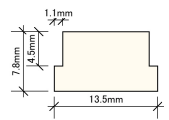

【必要な工具】

<ul style="list-style-type: none"> <li>・カッティングマット</li> <li>・ピンセット</li> <li>・ニッパ</li> <li>・プラスドライバー</li> <li>・両面テープ</li> <li>・本エポンド</li> <li>・ポリエステルテープ(ニチバン「マイラップ」、セメダイン「ラビー」など)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カッターナイフ(デザインナイフが望ましい)</li> <li>・楊枝、綿棒など</li> <li>・ピンバイス(0.3mm、0.5mm、0.8mm、1.0mm)</li> <li>・精密ヤスリ(平、丸、半丸など)</li> <li>・ゴム系接着剤</li> <li>・プラモデル用接着剤</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・直定規</li> <li>・塗装面を保護する柔らかい布</li> <li>・ボンチ(プッシュピンなどでも可)</li> <li>・サンドペーパー</li> <li>・マスキングテープ</li> <li>・瞬間接着剤</li> <li>・遮光用の塗料(黒または銀)</li> </ul>
---	--	--

## ● 取り付け手順

1. 床板を外す				
1-1 床板を外す	1-2 屋根を外す	1-3 乗務員室仕切りを外す	1-4 側窓を外す	1-5 ライトレンズを外す
車体と床板の間を押し広げ、床板を外します。	中央のツメを楊枝などで押して、屋根を外します。	乗務員室仕切りは、屋根を外して天井上の爪を外します。	窓ガラスは、まず、連結面、側窓中後部の順に外します。前面窓は、外す必要はありません。	ライトレンズは、外側から楊枝などで押して外します。ライトレンズは使用しないので保管します。前面窓は外す必要はありません。
2. 車体を加工する		3. 床板を加工する		4. ライトユニットの取付
2-1 側窓を加工する	2-2 排障器を加工する	5-1 側窓の凸部にアルミテープを貼る		
側窓前端を、乗務員扉の窓の下前角に接する45度の線でカットします。カッターで数度傷を付けてから折ります。	排障器の両サイドのツメを切り取ります。また、中央のツメも、厚さが半分程度になるように削ります。枕木方向はダミーカバーの取付け穴まで、線路方向はTNカバーの台座の手前まで切り欠きます。	床板前端の両サイドを切り欠きます。枕木方向はダミーカバーの取付け穴まで、線路方向はTNカバーの台座の手前まで切り欠きます。		ライトユニットをはめます。緩い場合は、両面テープなどで固定します。
				5mm×7mmのアルミテープを4本用います。側窓の内側・両端、ボディとの嵌合部の凸部にテープを貼ります。テープの先端が窓ガラスのリブに当たる
(5-1つづき)	5-2 側窓下にアルミテープを貼る	5-3 ライトユニットへの配線	5-4 給電パッドの重ね貼り	
ようにします。はみ出したテープを側窓の外側に折り返します。綿棒や指でよく押さえ、凸部に馴染ませます。両側の側窓の両端、計4箇所凸部に貼ります。	2.5mm×193mmのアルミテープを2本用います。側窓の両端の凸部をつなぐように、テープを貼ります。両側の側窓に貼ります。	1.5mm×15mmのアルミテープで、側窓下のアルミテープからライトユニットの給電パッドまで配線します。※必ず1.5mm幅の細いテープを使用します。太いテープはかえって通電を悪化させます。	ライトユニットの給電パッドの通電の確実を期して、3.5mm×4.5mmのアルミテープを重ね貼ります。※重要なテープですので、新鮮なテープを使用し、シワを伸ばすような感じで、しっかりと圧着します。	
	5-5 側窓下の重ね貼り			
	側窓下の通電の確実を期して、2.5mm×20mmのアルミテープを重ね貼ります。※重要なテープですので、新鮮なテープを使用し、シワを伸ばすような感じで、しっかりと圧着します。			

●遮光床を取り付ける(動カユニット付きの中間車に室内灯を取り付ける場合にお好みで)

0. パーツを作る	1. 遮光床を取り付ける
<p>TM-14/18用遮光床 型紙</p>  <p>0.5mmのプラ板でパーツを作ります。 (遮光に選した黒いプラ板を分売しています)</p>	 <p>動カユニットのフレームの開口部に遮光床をはめ、両面テープで固定します。 前後両端に取り付けます。</p>

NR-0205\_mc 説明書 3.00

2014/06/24 1.00 初版

2015/04/01 2.00 製品フォーマット改定に伴う新版

2017/08/25 3.00 製品フォーマット改定に伴う新版

補修用にアルミテープ等を分売しています。  
ism-works.shop-pro.jp をご覧ください。

《お問い合わせ先》

イズムワークス・直売所

〒249-0002 神奈川県逗子市山の根1-5-15. 店舗営業はしていません。

phone:0468-27-7261, 10:00~18:00 土日祝休業, e-mail:shop@ism-works.shop-pro.jp.

**ISM WORKS**

ism-works.shop-pro.jp

